

ぐるめ散歩

鳥政

市内で最も古い精肉店で、国産のブランド肉と様々な自家製の惣菜が人気。大正時代から鶏の解体処理と卵の卸売りをし、昭和22年から精肉と、揚げ物を中心とした惣菜を売っていた。3代目店主の安藤靖昭さん(79)が昭和50年代からスーパーマーケットに対抗するため品質重視に切り替え、黒毛和牛や国産高級肉を扱うとともに、真空パックの機械を導入した。惣菜部門も、揚げ物以外にギョウザやシューマイ、焼



き豚、チキンロール、スペ
 安藤貢一さん



肉のうまさを引き出した多彩な自家製の惣菜

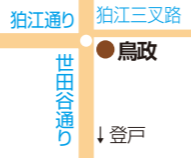
アジ、豚の角煮など種類を増やした。ギョウザは豚の首の部分を使うなど、惣菜に合わせて使う肉の部位を変えるなど精肉店ならではの知識が活かされている。揚げ物も新鮮な植物油にラードとヘットを加えてカリッとした食感を出している。



惣菜の仕込みと味付けは主に靖昭さんが、ギョウザ作りなどと販売は靖昭さんの妻の泰子さんと貢一さんが担当している。

平成17年には、都内の焼き肉店で修行を積んだ長男の貢一さん(49)が、同じ店舗内でブランド肉を使った焼き肉店をオープンした。

☎3489-1115 東和泉2-2-1
 営業=午前9時30分~午後6時(揚げ物は午前11時30分~正午/午後4時30分~6時) 日曜・祝日休み



- おすすめMENU■
- ①スペアジ(100g) ¥250 / ②焼き豚(100g) ¥350 / ③チキンロール(100g) ¥250 / ④シューマイ(9個) ¥400 / ⑤ギョウザ(10個) ¥350 / ⑥カボチャコロッケ ¥100 / ⑦豚ヒレカツ ¥120 / ⑧とり唐揚(100g) ¥200 / コロッケ ¥80 / 豚角煮 ¥500 / 豚レバー味付け ¥200 / タンの煮込み ¥500 (税込)

多摩川いかだレースが来年に延期

いかだサミットは中止 参加者「仕方ない」

7月11日(日)に開催が予定されていた狛江古代カップ多摩川いかだレース第30回記念大会は新型コロナウイルス感染症の影響で昨年に続いて1年延期、6月19日(日)に開催予定だった「全日本いかだサミット in 狛江」は中止となった。

狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会が検討した結果、新型コロナウイルス感染症が拡大し、今後の感染抑制の見極めが不透明でイベントを安全かつ円滑に実施するのは難しいと判断し、2年連続で延期を決めた。その結果、第30回のいかだレースは来年7月17日(日)に催される。延期は第6回大会以来3度目。

いかだサミットは、いかだレースの第30回と市制施行50周年を記念して、いかだレースを催している他の自治体の交流と親睦などを目的に北海道帯広市、茨城県境町、埼玉県寄居町、愛知県西尾市、滋賀県守山市、大阪府枚方市、福岡県直方市と狛江市の8団体が参加、昨年6月20日(日)にエコルマホールで市内で初めて催す予定だったが、1年延期された。その後も準備が進められていたが、レースと同じ理由で中止となった。

第1回からレースに関わっている実行委員の小川啓二さんは「2年連続の延期は非常に残念。サミットも開



練習するハートフルおやじファミリー号

催に向けて準備を進め、各自治体と連絡を取ってきたが、不参加の通知してきた自治体もあり、4月21日(日)に実行委員会を開いて中止を決めた。ただ、いかだを通じた地域間交流は今後深めていきたいので、機会を見て開催したい」と話している。

実行委員会によると、いかだレース中止の発表前にいかだの制作に取りかかったグループや練習を始めたグループもあったという。

現在、6連覇中のハートフルおやじファミリー号代表の

関谷勉さんによると「例年3月頃から多摩川の流れなどの確認も兼ねて3、4回練習しており、こしは4月17日(日)に初練習をしました。中止の連絡を聞いて残念ですが、新型コロナウイルスの感染状況を考えると実行委員会の判断は仕方ないですね。ただ、メンバーも年を重ねるごとに体力が落ちてきているので、各人が感染防止に気をつけながら、トレーニングを積み重ねて、来年こそ7連覇が達成できるようがんばりたいです」と早くも来年を見据えていた。



7,000羽を使った千羽鶴と折り鶴アート。中央は名付け親の吉川久喜君

コロナに負けない千羽鶴 みんなで折った7,000羽

新型コロナウイルス感染症と戦う医療従事者や保健所などの職員に感謝の気持ちとエールを伝える折り鶴アートと千羽鶴が5月10日(日)~31日(日)に市役所2階ロビーに展示され、訪れる市民の関心を集めた。

六小おやじず(六小おやじの会、角田博俊代表)が企画、狛江第六小学校の児童に呼びかけて冬休みに家で鶴を折ってもらったところ、約2,000羽が集まった。狛江第三小学校、狛江第五小学校、和泉小学校、狛江第二中学校のおやじの会を通して各校の児童や保護者にも協力を呼びかけ、約5,000羽が届けられた。

同時に千羽鶴の名前を六小で募集、約50人から応募があり、その中から40点に絞って投票を行った結果、吉川久喜君の「頑張れ日本コ

ロナに負けない千羽鶴」と決まった。集まった鶴を千羽鶴と折り鶴アートにする作業は、再三の緊急事態

宣言のため、子どもたちと一緒に取り組むことを断念したが、6年生の卒業式までに完成させようと、各校のおやじの会のメンバーが参加して南部地域センターや自宅で分散して作業を行って完成させた。折り鶴アートは幅約1.5m、高さ約1mで折り鶴約1,500羽を使い、虹の橋を飛ぶ大きな鶴と、コロナ禍の終息を願う夜明けの太陽、「こまえ」「ありがとう」の文字がデザインされている。

千羽鶴と折り鶴アートは参加した各校に順次展示し卒業生や協力した子ども、保護者に披露された。参加した保護者などからは「子どもに折り鶴を教えたりしてコミュニケーションのきっかけになった」「昨年度はコロナ禍で学校行事が中止や縮小され、子どもと一緒に活動できなかったのが、よい思い出になった」と好評だったという。

同会には六小に通う児童

の父親約40人が参加、運動会、いかだレースなど学校行事や地域のイベントの手伝いなどを行っている。

消毒用アルコールなど身近な危険物に注意を

6日(日)から12日(土)は「危険物安全週間」。

自動車の燃料として使われるガソリンや軽油、ストーブに使う灯油は代表的な危険物だが、新型コロナウイ

ルス感染症の影響で使用する機会が増えている手指消毒用アルコールも危険物に該当する。火気の近くで使用したり、直射日光の当たる場所に保管しないなど取り扱いに注意が必要だ。

狛江消防署では、危険物安全週間の機会に、普段何気なく使っている「危険物」を再認識し、正しく取り扱うことで事故を未然に防ぐよう呼びかけている。

狛江・自然と触れあう集い スポット

岩戸地区と世田谷区喜多見の史跡を訪ねる狛江・自然と触れあう集いが13日(日)午前10時から午後3時頃まで催される。

弁財天池特別緑地保全地区や万葉歌碑などを代表する自然や文化財を多くの市民に知ってもらおうと野口成治さんが地元の人や大善工務店、木村メガネなど企業の協力を受けて同名の「狛江・自然と触れあう集い」を昨秋に結成、10月に初の散策会を開催した。その後も、古墳や桜の名所



昨年の狛江・自然と触れあう集い

を訪ねる会を開き、参加者から好評だった。

5回目の今回は、5月開催の予定だったが新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が発出されたため1カ月順延した。当日は午前10時に狛江駅北口交通広場に集合、緑地保全地区~谷田部稲荷~三角塚古墳~土屋塚古墳~慶岸寺、世田谷区喜多見の念仏車~氷川神社~喜多見公園(昼食)~慶元寺を経て、狛江市の明静院~岩戸八幡神社に至る。途中、狛江小学校(現・狛江第一小学校)卒業生が昭和20年5月25日に米軍機の爆撃で同校が炎上した時の経験談を話すほか、慶元寺では寺を創建した江戸氏の墓を訪ねたり、江戸城を築いた太田道灌との関わりなどについて解説がある。定員は先着30人で、事前に申し込みが必要。参加は無料で小雨決行。

申し込み・問い合わせは☎090-7204-1146野口さん。

歯周病予防に定期検診を

しっかり歯を磨いているのに……特に悪いところはないのに……日本人の30歳代の90%以上が歯周病にかかり、40~50歳で歯を失う原因の約50%が歯周病だと言われています。歯周病はなかなか自覚症状が現れないので、気付いたときには手遅れに……歯を支える歯槽骨が溶け、歯が抜け落ちてしまう怖い病気です。

歯周病は、細菌による感染症です。細菌は粘着性の強いブラーク(歯垢)を格好のすみかとし歯周病を引き起こします。このブラークは早めに取り除かないと歯の表面や歯周ポケット(歯と歯肉の間の溝)などに強固に付着し、自己流のブラッシングだけでは取り除けなくなってしまう。そのため、歯科医院での定期検診が必要です。定期的にこのブラークを除去し、歯をクリーニングすることが大切です。

歯を失わないために定期検診に行きましょう!

当院では新型コロナウイルス対策を実施しています。詳しくはホームページで

安心と心地よさがモットーです。

受診される方のために●無痛治療を心がけています●安全性の高いデジタルX線撮影装置●口腔内カメラで写した患部をモニターで確認できます●美しい画像を映したモニターでくつろぎを演出●虫歯予防の検診にも力を入れています●夜間や日曜診療も行います

まもる歯科

■ 歯科 ■ 口腔外科 ■ 小児歯科

各種保険取扱/新患・急患随時受付
 診療時間 9:30~14:00/15:30~20:00
 (火曜日は21:00まで)
 日曜日=10:00~14:00
 休診日 水曜日・祝日

☎03-5497-6480

狛江市元和泉112 エコルマ2
 ホームページ <http://www.mamorushika.com/>